

台湾—淡水

宋品萱



<https://www.flickr.com/photos/ranehwa/19410900396/>

私の町ー淡水

淡水（たんすい/Tamsui）は 400 年余りの歴史を持つ文化の町である。山河に含まれており、風情豊かな淡水は、古くは「滬尾」と呼ばれた。それは河口という意味だったようだ。歴史の流れの上では、19 世紀より、台湾を代表する港町でもあった。面積はおよそ 70km² で、人口は約 16 万人である。

淡水は台北盆地の西北に位置している。台北松山空港駅から電車で 50 分ほどかかる。淡水の北側は淡水河があり、淡水河の向こうには観音山が聳えている。また、後方には大屯山を臨んでいるといった具合に、山と河、そして港に恵まれている。

地理的位置からすれば、淡水の緯度は台湾の他の地域より高い。そのため、気候は、冬は比較的涼しい。それに、海風が抜けていく場所なので、夏はそれほど蒸し暑くない。だが、河や山などの自然に囲まれていることにより、7 月から 9 月にかけて、多くの台風に襲われる際に、河川の氾濫とともに、海水の逆流もよく発生する。

References:

Wikipedia:

https://en.wikipedia.org/wiki/Tamsui_District

New Taipei City Government:

<https://www.ca.ntpc.gov.tw/home.jsp?id=88f142fb0f4a0762>



<https://www.flickr.com/photos/55968326@N08/13666061054>

紅毛城の歴史

淡水（たんすい/Tamsui）へ行くとしたら、何があっても紅毛城（こうもうじょう）という史跡を見学するべきだ。なぜならば、それは悠久の歴史を持つ城だからだ。

紅毛城の歴史は 17 世紀初めに遡る。紅毛城はスペイン人に建てられてから、オランダ軍に占領され、さらにその後は英国人の占領を受けた。オランダとスペイン人は 20 年弱の間、台湾で勢力を競い合い、ついにオランダ人がスペイン軍を破り、スペイン軍の勢力を排除することに成功した。その後、スペイン軍はイギリスやフランスとの戦いに敗れ、淡水は開港され、英国人が紅毛城を領事館として使用するようになったのだ。

「紅毛城」と呼ばれるようになった経緯には歴史がある。紅毛城は、そもそもは灰色の建築であったが、英国人によって赤色に染められた。紅毛城の「紅」は、もともとは建物の色とは関係がなかったのだ。漢字の意味通り、「紅」は「赤」という意味である。淡水はスペイン人に奪われた二十年後、オランダ人に占領された。オランダ人はその髪の毛の色から、紅毛人と呼ばれたが、紅毛人が築いた城ということで、地元民からそう呼ばれるようになった。

自国の利益や勢力などを拡大するために、経済的、政治的に他国に侵入、支配するという戦略は帝国主義の思想である。具体的には、自国が栄えるために、他国と貿易をしたり、他国の領土や資源を略奪したりすることなどが挙げられる。大航海時代にヨーロッパ人はアメリカ、アジア、アフリカ大陸への大規模な航海を行なった。その時代の台湾は、他国の領土に属していなかったため、スペイン人は港口の近く、淡水を奪い取った。そこで交易の中継地点となる紅毛城を建てたのだ。その後、オランダ人はスペイン人と同じように、紅毛城を利用した。最終的には、アヘンを輸出するために、イギリス人によって紅毛城が占領され、淡水が開港された。

400 年にわたる激動の歴史を体験した紅毛城は、現在では台湾の史跡となり、大勢の観光客を魅了している。

Reference:

Wikipedia: <https://ja.wikipedia.org/wiki/紅毛城>

Travel New Taipei City:

https://tour.ntpc.gov.tw/ja-jp/Attraction/Detail?wnd_id=115&id=111773

過去—現在—将来

60年代より、淡水河の汚染は日々深刻になる一方だ。河川の汚染の原因として挙げられるのは、生活排水である。有機物やリンなどを含む生活排水は量が凄まじく、いつのまにかひどいことになっているのだ。さらに、工場排水などが川を汚している。時間が経つにつれ、河川の汚染はひどくなったのだ。河川の生態系のみならず、人類の生活も大きく影響されているようだ。そのため、90年代より、政府に所属する環境機関を設立させた。その効果が顕著なのだ。河川は臭く濁ることなく、澄んでいる。その時から、淡水は、台湾人はもとより、外国人にとっても観光したい町となった。

だが、政府が発表している観光客統計をみると、近年では淡水への観光客が減りつつあるということがわかった。なぜかという、観光客を惹きつける独特な特色が少ないという理由からである。経済を繁栄させるために、観光客の心を掴むことが重要なのではないだろうか。したがって、マーケティングを通じて、企業戦略や経営目標などを調整する必要がある。具体的には地方の文化や歴史の特色を組み合わせることで、淡水は2つと無い特徴を表すことができる。そうすれば、淡水の魅力を引き出すことができる上に、これから観光客が次第に増えて行くと思う。

このように、今までだんだんと綺麗になってきている町やこれから自分の町にアピールをする特徴が出てくることで、昔のように人気がある町になるはずだと思う。

